

## 平成 30 年度事業計画

(平成 30 年4月1日から平成 31 年3月31日まで)

### 1. 定期講演会の実施

在家者に対する仏教思想普及に関する定期講演会については、本年度は以下の事業を実施する。

- ・会 場 東京都中野区、大阪市
- ・開催回数 24 回
- ・来場見込(予定) 1340 名

定期講演会会場の詳細は次のとおり。

#### 1) 東京会場(原則として毎月第2及び第4土曜日午前 10 時から)

第2土曜日:中野サンプラザ(東京都中野区4-1-1)

- ・開催回数 19 回
- ・来場者見込 1140 名

4月 14 日・28 日、5月 12 日・26 日、6月 9 日・23 日

9月 8 日・22 日、10 月 13 日・27 日、11 月 10 日・24 日、12 月 8 日

1月 12 日・26 日、2月 9 日・23 日、3月 9 日・23 日

計 19 回

- ・連続講演会について

「宗教と労働」

概要：働くことと宗教生活の両立を模索する

講師：(敬称略)

加藤みち子(東方学院講師)、深井智朗先生(東洋英和女学院副院長)、

ケネス田中(武蔵野大学教授)、田上太秀(駒澤大学名誉教授)、

阿満利麿(明治学院大学名誉教授)、本多弘之(親鸞仏教センター所長)

「仏教と文学」

概要：文学の基盤にある宗教思想について学ぶ

講師：(敬称略)

竹内整一(鎌倉女子大学教授)、瀬間正之(上智大学教授)

鉄野昌弘(東京大学教授)、清登典子(筑波大学教授)

中野東禅(曹洞宗龍宝寺住職)、樋口達郎(筑波大学特任研究員)

伊藤 益(筑波大学教授)

#### 2) 大阪会場(第3金曜日 午後3時から)

大阪市北区堂島一丁目・堂島アバンザ 14 階)

- ・開催回数 5回

・来場者見込 200名

5月18日、6月15日、9月21日、11月16日、3月15日

・講師(敬称略)

池見澄隆(佛教大学名誉教授)、田畑正久(龍谷大学教授)、  
山田法胤(薬師寺長老)、山折哲雄(宗教学者)、田代俊孝(同朋大学教授)の方々

## 2. 出版物の刊行

在家者に対する仏教思想普及に関する出版物の刊行については、本年度は以下の書籍を出版、販売する。

1) 協会創立60周年記念書籍 「悲喜をよろこぶ」・「掌を合わせて生きる」

2) 加藤辨三郎著作

「いのち尊し・著作集」、「教行信証のことば」、「日日あらたに」他

3) 金子大榮著作

「観無量寿経講話」、「大無量寿経講話・上」、「大無量寿経講話・下」

「光輪鈔」、「人・佛」、「ありがたさについて」他

## 3. 行事の実施

在家者に対する仏教思想普及に関する行事については、以下の事業を実施する。

1) 在家仏教古寺巡りの会

平成30年10月

2) 在家仏教坐禅の会

平成30年11月

## 4. その他目的を達するために必要な事業

1) 機関紙「いのち尊し」の刊行

対象: 会員、講演会来場者、希望者

2) 月刊誌「大法輪」の提供

対象: 賛助会員、正会員

目的: 月刊誌「在家佛教」に代わる講演会筆録の掲載

3) ホームページの充実

図書室のコーナー

加藤弁三郎のページ

在家佛教アーカイブス

仏教研究 仏教と科学

4) ネット動画配信

課金による一般者向けの配信